



和泉市議会だより



発行：和泉市議会 編集：市議会だより編集委員会（和泉市府中町二丁目7番5号） 電話：（41）1551



満願滝
（榎尾山町）

平成15年第4回定例会を開催

和泉市職員倫理条例を可決

平成15年第4回定例会は12月8日から12月19日の12日間の会期で開催されました。

今定例会では、「公の施設の指定管理者の指定について（和泉市立小栗の湯）」など、議案17件、意見書2件が可決等されたほか、第3回定例会で上程され閉会中の継続審査となっていた平成14年度各会計決算についても、それぞれ認定されました。また、11人の議員から市政全般にわたる一般質問が行われました。

平成14年度決算を認定 歳出総額 1,071億9,847万9千円

第3回定例会で上程され継続審査となっていた平成14年度各会計決算は、閉会中の10月20日から3日間にわたり決算審査特別委員会が開催され、慎重な審査が行われました。

12月8日の本会議では、委員長より審査の結果が報告され、一部の会計については反対討論が行われましたが、すべて認定されました。

反対討論

平成14年度は、30数年間続けられてきた同和行政に係る国の法律が切れたにもかかわらず、和泉市同和事業促進和泉地区協議会を存続させるとともに、改良住宅への入居推薦業務、奨学金業務という理由で助成金も支出している。また、NPO法人ダッシュへの委託として約6100万円が支出されており、市民への啓発・研修事業にこうした団体が当たること問題である。さらに、和泉市美術館条例の一部改正が行われ、値上げされた年度でもある。

以上の理由により、本一般会計決算に反対する。

反対討論

一般会計のうち、泉州東部農用地整備事業について反対する。この事業によって、山が削られ道路と耕作地がつくられているが、すぐ近くに治水目的の榎尾川ダムが計画されている。緑のダムといえる森林をなくし、128億円もかけて治水ダムをつくるという二律背反する事業は認められない。

賛成討論

市税や地方交付税が減少するなど苦しい状況の中で、経常経費の節減など効率的な財政運営に努力され、第3次総合計画の実現に向け、和泉シティプラザやいずみ霊園・北部コミュニティセンターの整備など着実に施策が推進されている。

道路、公共下水道など都市環境を整備するとともに、安全なまちづくりを目指し、防災体制の強化が展開されている。生活環境づくりでは、地域新エネルギービジョンの策定や不法投棄の追放事業などが実施されている。さらに、ファミリーサポートセンター事業、介護施設への助成等、生涯福祉環境づくりや、雇用対策の充実に努められているほか、信太の森の鏡池史跡公園のオープン等、生涯学習環境づくりにも努められている。これらソフト・ハード両面にわたる積極的な取り組みを評価する。

今後も財政体質の改善、強化を図るとともに、市民が真の豊かさを実感できるまちづくりを望む。

一般会計決算

		議決結果一覧表	件名	付託委員会	結果
その他、議案11件、報告4件、意見書2件等が可決等されました。	平成14年度和泉市一般会計決算認定について	決算審査特別委員会	認定(賛成多数)		
	平成14年度和泉市国民健康保険事業特別会計決算認定について	決算審査特別委員会	認定(全会一致)		
	平成14年度和泉市老人保健事業特別会計決算認定について	決算審査特別委員会	認定(賛成多数)		
	平成14年度和泉市公共用地先行取得事業特別会計決算認定について	決算審査特別委員会	認定(全会一致)		
	平成14年度和泉市公共下水道事業特別会計決算認定について	決算審査特別委員会	認定(賛成多数)		
	平成14年度和泉市市街地再開発事業特別会計決算認定について	決算審査特別委員会	認定(全会一致)		
	平成14年度和泉市介護保険事業特別会計決算認定について	決算審査特別委員会	認定(全会一致)		
	平成14年度和泉市水道事業会計決算認定について	決算審査特別委員会	認定(賛成多数)		
	平成14年度和泉市病院事業会計決算認定について	決算審査特別委員会	認定(全会一致)		
	和泉市職員倫理条例制定について	総務文教常任委員会	可決(全会一致)		
	和泉市税条例の一部を改正する条例制定について	総務文教常任委員会	可決(全会一致)		
	委託契約の変更について(和泉中央丘陵地区における中央公園の設置等に関する平成15年度委託等契約)	産業建設常任委員会	可決(全会一致)		
	和泉市法定外公共物管理条例制定について	産業建設常任委員会	可決(全会一致)		
	公の施設の指定管理者の指定について(和泉市立小栗の湯)	産業建設常任委員会	可決(全会一致)		
	和泉市立病院の料金等に関する条例の一部を改正する条例制定について	民生企業常任委員会	可決(賛成多数)		

決算審査特別委員会での質問

ここでは紙面の都合上、質問項目の一部を掲載しています。

和泉シティプラザ整備事業について
 職員の自覚、マナー、メンタル面の
 ケア研修について
 住基カードについて
 生活保護の対象が増加していること
 について
 民生・児童委員の活動について
 ファミリーサポートセンター事業の
 取り組み状況とニーズについて
 粗大ごみの電話申込み制度とごみ有
 料化に対する考え
 基本健康診査の休日実施について
 市民会館の利用実態について
 行政評価システムの進捗状況とその成果は
 就労支援、自立支援につながる取り組みについて
 まちづくりについて意見交換等ができる場の設置の
 考えは
 霊園と北部コミュニティセンターについて
 無線サイレン吹鳴装置の使用実績について
 市民グラウンド周辺買収地の管理について
 子どもの電話相談事業について
 子ども議会の対象に高校生を加えることについて
 公債費と基金残高について
 税収及び徴収率の推移について
 太陽光発電や風力発電による発電量の表示について
 国民健康保険の高齢受給者の高額療養費の申請状況
 について
 平成14年10月の老人保健制度改正による影響は
 合併浄化槽の設置について
 介護保険料の収納状況及び未納者の状況について
 平成14年度からの水道料金値上げによる影響額は
 市立病院の増築に伴う各館の改称について

平成14年度会計別決算状況

区 分	歳入決算額(A)	歳出決算額(B)	差引額(C)=(A-B)	翌年度繰越額(D)	実質収支額(C-D)
一般会計	563億5,493万1千円	558億6,455万円	4億9,038万1千円	1,398万2千円	4億7,639万9千円
特別会計					
国民健康保険事業	121億7,116万1千円	121億7,028万3千円	87万8千円	0円	87万8千円
老人保健事業	113億7,967万8千円	113億6,114万8千円	1,853万円	0円	1,853万円
公共用地先行取得事業	9億4,588万2千円	9億4,588万2千円	0円	0円	0円
公共下水道事業	70億1,131万5千円	69億6,088万7千円	5,042万8千円	5,042万8千円	0円
市街地再開発事業	10億4,882万円	10億4,882万円	0円	0円	0円
介護保険事業	62億5,245万4千円	63億925万8千円	5,680万4千円	0円	5,680万4千円
小 計	388億931万円	387億9,627万8千円	1,303万2千円	5,042万8千円	3,739万6千円
合 計	951億6,424万1千円	946億6,082万8千円	5億341万3千円	6,441万円	4億3,900万3千円

(はマイナス)

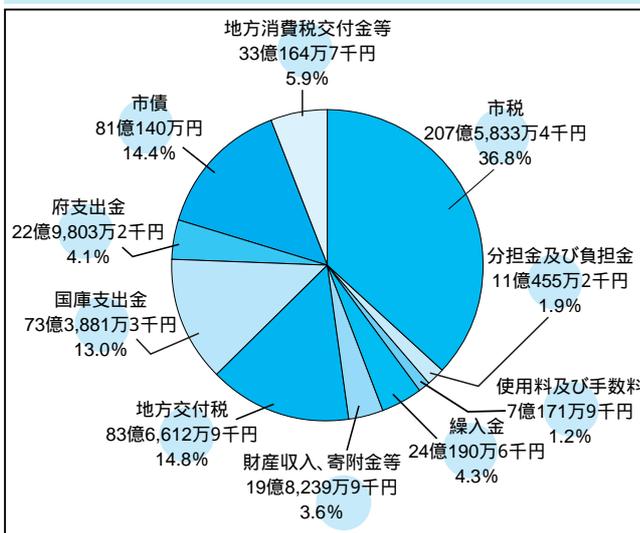
平成14年度企業会計決算状況(消費税を含む)

水道事業		病院事業	
収益的収入	39億8,342万2千円	収益的収入	62億3,713万4千円
収益的支出	38億9,053万4千円	収益的支出	61億9,660万円
差引額	9,288万8千円	差引額	4,053万4千円
資本的収入	4億2,922万1千円	資本的収入	12億4,224万3千円
資本的支出	9億8,859万9千円	資本的支出	14億6,191万8千円
差引額	5億5,937万8千円	差引額	2億1,967万5千円

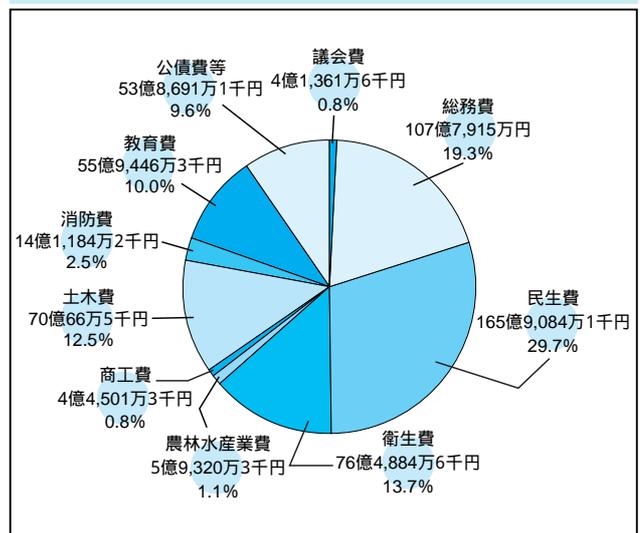
(はマイナス)



一般会計決算の歳入内訳
 総額563億5,493万1千円(100%)



一般会計決算の歳出内訳
 総額558億6,455万円(100%)



常任委員会 審査報告

上程された議案等は、各所管委員会に付託され審査が行われました。一部の議案については反対討論が行われましたが、12月19日の本会議において、すべて議案どおり可決等されました。

ここでは、紙面の都合上、質疑の一部を掲載していません。

民生企業委員会

公の施設の指定管理者の指定について(和泉市立小栗の湯)
【委員】幸王子地域振興協会を指定した経過を聞きたい。

【理事者】長い浴場運営の経験を生かし、新しく独立採算を図る上で最適と考えられる地元町会にお願いし、その結果、地元町会で組織する幸王子地域振興協会を指定することになった。

【委員】3浴場の従業員との労使協議は十分に行われたか。
【理事者】町会自治会と市から、今後のスケジュール等について

産業建設委員会

和泉市法定外公共物管理条例制定について

【委員】この条例に適應する物件の特定は出来ているのか。
【理事者】地方分権一括法が施行された平成12年度から譲与物件の特定作業に着手し、15年度中に譲与申請を行う段階である。

【委員】和泉市が譲与を受けると面積は。また、譲与後の管理面における事務量が増える

て説明を行い、雇用保険等の手続き、又、今後の就労に関して相談させていただいた。
【委員】赤字になった場合と黒字になった場合の取扱い

【理事者】経営努力をして、なお赤字が見込まれる場合、健全な浴場運営について指定管理者と協議して参りたい。黒字となった場合、指定管理者の収入として取り扱うが、市民サービスの向上を図るための投資等を行うことなども考えられ、協議していきたい。

が、このことに対する歳入面の補助金等はあるのか。

【理事者】面積は概ね100haで、補助金はない。

補助金については、全国的な問題であり、今後、泉州ブロック土木担当者会議において協議し、大阪府を通じて検討していただけるよう要望して参りたいと考えている。

【委員】今後、市の財産として有効利用出来る体制を整えていただきたい。

総務文教委員会

和泉市職員倫理条例

制定について

【委員】倫理条例の対象から市長をなぜ外したのか。又、倫理委員会のメンバーの考え

【理事者】公選で選ばれた市長は、政治活動等職員と異なる活動もあることから除外した。委員には、弁護士、法関係に熟知した方等、識見を有する方を考えている。

【委員】倫理委員会に提案される前段の過程を聞きたい。
【理事者】倫理通報には任命

意見書

今定例会では次の意見書3件が上程され、可決された意見書は、内閣総理大臣や関係する各大臣等に送付しました。

【可決】

新たな雇用を創出するための起業・創業環境の早急な整備を求める意見書
観光立国へ積極的な施策推進を求める意見書

【否決】

イラクへの自衛隊派遣に反対する意見書

人事案件

今定例会では、次の方々の選任及び推薦に同意しました。

助役

林 和男氏
(前市企画財政部長)

仲田博文氏
(前市水道事業管理者)

収入役
谷上 徹氏
(再任)

教育委員会委員
安井 征雄氏
(再任)

公平委員会委員
竹田 明郎氏
(再任)

人権擁護委員候補者
余田 和久氏
(再任)



一般質問



今定例会では、11人の議員から市政全般にわたる一般質問が行われました。ここでは紙面の都合上、一部要約して掲載していません。

大胆かつ効率的な組織改革を

【議員】三位一体の改革に伴い地方の自主性・主体性への要請が高まる一方、職員数は減少し、職員の政策形成能力の向上や更なる業務改善が求められている。時代は刻々と地方分権化にシフトして

り、従来の組織・機構では対応できない状況になってきている。今後、益々地方分権の進展が予測される中で、組織・機構の大胆かつ効率的な改革が必要と考えるがどうか。

は、平成14年度から、まちづくり政策室や子育て支援室など「あらたな室」を設置し、突発的な行政需要や新たな政策課題が発生した場合に、より柔軟に対応できるよう、組織のフラット化を図っている。今後、どのような組織体制で臨むのが適切かつ効率的であるか検討していきたい。

セアカゴケグモについて

【議員】平成7年に発見された、セアカゴケグモ(毒グモ)が府下に広がっていると聞いている。担当部署と、市内の状況はどうか。また防除、対策、市民啓発や、かまれた場合のワクチン(抗毒素血清)の所在を聞きたい。

和泉市男女共同参画の取り組みについて

【議員】男女共同参画社会とは、「男女がお互いの違いを認め合い、その個性と能力が十分発揮される社会」であると思う。しかし現在ジェンダーフリーという「男女の違いを無視し男女同質を目指す」という取組みがされているが、今までの本市の取り組みと、ジェンダーフリーをどのように考えているのかお聞きしたい。

【理事者】教育委員会では小中学校におけるロッカー、靴箱の名札の男女同色。騎馬戦な

どを男女混合で行っている。

本市男女共同参画課では、「画的、機械的に男女差を無視する」ことを目指していない。「ジェンダーフリー」という用語は、誤解を招くので、今後使用しない。

【議員】今までは、男女差を無視した取り組みがされてきたように思う。今後2期プラン、及び条例制定時に、「画的、機械的に男女差を否定」するジェンダーフリー思想が入らないよう望むものである。

【理事者】「障害者就業・生活支援センター」は、障害者の職業的自立を実現するため、身近な地域で就業面の支援と生活面の支援を一体的に行うための施設であり、現在大阪府において和泉市、泉大津市、高石市、忠岡町の3市1町を

障害者の就労支援について

【議員】障害者団体がNPO法人を立ち上げ、障害者就業・生活支援センターを実施しようとしている。市としては、どのような支援策を考えているのか。

【理事者】「障害者就業・生活支援センター」は、障害者の職業的自立を実現するため、身近な地域で就業面の支援と生活面の支援を一体的に行うための施設であり、現在大阪府において和泉市、泉大津市、高石市、忠岡町の3市1町を

対象にセンターの設置を計画し調整を行っている。今後関係部局による連携や関係市町などとも十分協議し、設置に向けて取り組んで参りたい。

【議員】和泉市の障害者団体が広域的に呼びかけ平成16年度設立に向けNPO法人を作り障害者就業・生活支援センターを実施しようとしている。準備事業として大阪府のステップアップ事業を活用する必要があるので予算について労働・福祉部門で確保を願う。



【理事者】生活環境課で担当し、平成8年と同様の調査を、平成15年にも実施した。生息が確認されたメッシュ(2km四方)数が約2倍になっており、臨海部から平野部全体の生息が確認され、拡大傾向である。発見された場合、保健所に連絡し、市職員も同行して確認、駆除方法を指導している。生息場所は排水溝側面、自販機の裏、クーラー室外機の裏など、人工熱源の周りでよく発見されている。素手で触らず、市販殺虫剤の直接噴霧で駆除できることなど、広報紙で注意をお願いしている。抗毒素血清は府立病院救急医療課に常備され、24時間体制で対応している。

一般質問



市財産取得後の多目的グラ
ンド用地等の適正管理について

【議員】(仮称)和泉市総合ス
ポーツ施設整備事業で取得し、
現在、多目的グラウンドである
用地には確約書等がある。そ
の事により、内容が不明瞭に
なっているが、整理する必要
があるのではないか。また、
購入した土地に相手方の農小
屋の一部が存在し、和泉中央

線に接するグラウンドへの進入
路には施錠された門扉があ
る。これらは不自然である。
相手方に市の立場を明確に
し、十億で購入した土地にふ
さわしい活用とグラウンド周
辺の整備をされたい。

【理事者】相手方との間で交
わした確約書等については、
ご指摘の内容を十分に受け止
めており、適正管理に向け、
これまでの整理を図っていき
たい。購入した土地に存在す
る農小屋については、撤去す
るよう最大限の努力を行い、
施錠された門扉についても位
置等を変更していく。
また、グラウンド周辺の整備
としての遊歩道を確保するよ
う努力してまいりたい。

防犯対策について

【議員】防犯対策について、
不審者が多発する中、自分の
身は自分で守る手段として児
童に防犯ブザーを携帯させる
考えはないか。樹木や草の
繁茂で通行の死角になってい

る。現在の年1、2回の剪定
や草刈りでは解消できない。
頻度を増やす等、維持管理を
どうするのか。町会等に属
さない場所の防犯灯は現在、
取り付け困難となっているが、
柔軟な対応が必要だと考える。
当局の考え方が聞きたい。
【理事者】防犯ブザーにつ
いては、今後研究・検討した

不登校対策について

【議員】不登校生の現状及び
対策についてお聞きする。

【理事者】平成14年度、年間
30日以上欠席の児童生徒数
は、小学生58人、中学生21
6人である。対策としてスク
ールカウンセラーや心の教室
相談員を配置し、教育研究所
に適応指導教室を開設してい
る。

【議員】市内のある学校では
校内に不登校生を集めて教室
を開設しているが、どのよう
な状況なのかお聞きする。
【理事者】平成13年度から不

い。道路の樹木や草の繁茂
については、「防草マット」
の活用や「ふれあい道路事業」
の推進で、少しでも草を生や
さない対策を講じながら維持
管理に努めたい。防犯灯に
ついては、町会自治会、又そ
れに準じる団体の調整機能と
管理が必要のため、現行の原
則で設置をしていきたい。

登校専任教員として加配して
いる中学校では、専任教員が
中心となり一定の成果をあげ
ている。また、現在この学校
のほかにも2中学校で独自の教
室を開設し対応している。

【議員】他でも、不登校生の
比率の高い学校では、このよ
うな独自の取り組みを進める
べきだと考えるがいかがか。
【理事者】不登校問題の解消
については対処療法的な取り
組みと未然防止のための取り
組みを進めることが重要だ。



環境施策の取り組み

について

【議員】地球温暖化等の環境
問題により、国ではその原因
であるといわれている温室効
果ガスを一九九〇年に比べ二
〇〇八年までに6%削減す
る、いわゆる「京都議定書」

を批准している。一方本市で
は、ISO14001の認証
取得や地域新エネルギービジ
ョンの策定を行うなどしてい
るが、今後の具体的展開をど
のように考えているのか。ま
た、LNGスタンドを設置し、
天然ガス自動車の更なる普及
を提案するが如何なものか。
【理事者】本市としては、よ
り大きな効果が得られるよう
地域新エネルギービジョンに
従い、各事業の実現に向けて
取組を進めてまいりたい。ま
た、公用車を天然ガス車に買
い換えていくための方策とし
て、LNG小型充填設備を市
庁舎内等に設置することが考
えられるが、急速充填機をプ
ラスして、費用が五〇〇万円
ぐらいである。先進都市の設
置状況など、様々な角度で検
討、研究していきたい。



泉州東部農用地整備事業

について

【議員】 今回の事業計画変更により総事業費が50億円増え、299億円となった。事業規模が縮小したのに事業費が増えるのはいい加減な計画だからではないか。費用対効果は。又失われる山林面積は。事業の7割を占める農道は1km造るのに13億5千万円もかかっている。何台の車が利用するのかが。
【理事者】 緑資源機構と農水省

【議員】 今年度の事業計画変更により総事業費が50億円増え、299億円となった。事業規模が縮小したのに事業費が増えるのはいい加減な計画だからではないか。費用対効果は。又失われる山林面積は。事業の7割を占める農道は1km造るのに13億5千万円もかかっている。何台の車が利用するのかが。
【理事者】 緑資源機構と農水省

【議員】 今年度の事業計画変更により総事業費が50億円増え、299億円となった。事業規模が縮小したのに事業費が増えるのはいい加減な計画だからではないか。費用対効果は。又失われる山林面積は。事業の7割を占める農道は1km造るのに13億5千万円もかかっている。何台の車が利用するのかが。
【理事者】 緑資源機構と農水省

【議員】 今年度の事業計画変更により総事業費が50億円増え、299億円となった。事業規模が縮小したのに事業費が増えるのはいい加減な計画だからではないか。費用対効果は。又失われる山林面積は。事業の7割を占める農道は1km造るのに13億5千万円もかかっている。何台の車が利用するのかが。
【理事者】 緑資源機構と農水省

【議員】 今年度の事業計画変更により総事業費が50億円増え、299億円となった。事業規模が縮小したのに事業費が増えるのはいい加減な計画だからではないか。費用対効果は。又失われる山林面積は。事業の7割を占める農道は1km造るのに13億5千万円もかかっている。何台の車が利用するのかが。
【理事者】 緑資源機構と農水省

同和行政について

【議員】 同和関連法がなくなった今、『同和行政推進プラン』は終了させるのが当然だし、続けることは差別解消にも役立たないと思うが、市はこれを改定するため、学習会もしている。その状況や、目的をお答えいただきたい。
【理事者】 市が主体となり当

【議員】 今年度の事業計画変更により総事業費が50億円増え、299億円となった。事業規模が縮小したのに事業費が増えるのはいい加減な計画だからではないか。費用対効果は。又失われる山林面積は。事業の7割を占める農道は1km造るのに13億5千万円もかかっている。何台の車が利用するのかが。
【理事者】 緑資源機構と農水省

【議員】 今年度の事業計画変更により総事業費が50億円増え、299億円となった。事業規模が縮小したのに事業費が増えるのはいい加減な計画だからではないか。費用対効果は。又失われる山林面積は。事業の7割を占める農道は1km造るのに13億5千万円もかかっている。何台の車が利用するのかが。
【理事者】 緑資源機構と農水省

【議員】 今年度の事業計画変更により総事業費が50億円増え、299億円となった。事業規模が縮小したのに事業費が増えるのはいい加減な計画だからではないか。費用対効果は。又失われる山林面積は。事業の7割を占める農道は1km造るのに13億5千万円もかかっている。何台の車が利用するのかが。
【理事者】 緑資源機構と農水省

国歌を知らない子ども達

【議員】 例年、日韓の子ども達の親善サッカー試合が行われている。その場において韓国の子ども達は自国の国歌を大きな声で歌うのに対し、日本の子ども達は歌わない。理由は知らないからだという。
ある私立幼稚園の卒園式では園児が大きな声で歌っていたが、公立の小中学校の卒業式ではあまり大きな声で国歌を歌っていないかった。何故日

が、経過から見て同和地域のための具体的事業であり、許せない。特別対策の復活をさせるかどうかがかかっている。重大なものだ。そこを十二分に考えて、市長の責任で対処するよう強く要望する。



定例会の詳しい内容は会議録で

市議会では、定例会ごとに「会議録」を作成しています。市議会事務局、市政情報コーナー及び市立図書館で自由に閲覧できます。なお、12月定例会の会議録は2月下旬に完成の予定です。

その他の質問事項

情報政策について

情報発信(市のホームページについて)

広報協会(市のホームページについて)

庁内のIT化の進捗

母子家庭の就労支援策について

現状と今後の施策

男女平等条例について

「所信表明」について

少人数学級について

ミニ公募債について

「トリヴェール和泉」のまちづくりと「都市公園」

自転車の無灯火対策について

特別支援教育について

地域のまちづくりについて

地場産業の振興と町づくりについて

いて

子ども達の安全について

南部地域の開発について

南部リージョンセンターについて

いて

榎尾川ダムについて

児童保育問題について

土地開発公社が伯太町131313(大阪朝鮮学園所有地)

土地購入に関して

購入した目的は何か

誰から、いくらで購入したのか、今後の活用方法は



トピックス

1 * 行政視察に来られました

平成15年中に次の市議会が本市を視察されました。<市名及び視察事項>

岐阜県恵那市
障害者ふれあいプラザ「オアシス」
大阪府箕面市
財産区財産の管理運営、自治会組織
埼玉県八潮市
議会運営
大阪府岸和田市
和泉シティプラザ、行財政改革
福岡県宗像市
ファミリーサポートセンター
宮崎県都市
史跡池上曽根遺跡、文化財保護条例
北海道稚内市
ファミリーサポートセンター
福井県小浜市
いずみ霊園と北部コミュニティセンター
新潟県豊栄市
ファミリーサポートセンター

2 * 研修会に参加しました

大阪府市議会議長会主催による第43回大阪府市議会議員研修会が、11月21日に開催され、本市議会からも多数の議員が参加しました。

講師は早稲田大学大学院公共経営研究科教授の北川正恭氏(前三重県知事)に務めていただき「地域自立とマニフェスト」との演題で講演していただきました。



傍聴してみませんか



傍聴席からの議場風景

議会では、市民の皆さまの生活に直結した問題が議論されています。市政を身近に感じていただくためにも、ぜひ傍聴してください。

傍聴は、備え付けの傍聴券に住所、氏名等をご記入いただくだけで簡単にできます。

場所：議場 本館3階
(入口は本館2階資産税課横)
：委員会室 別館3階
定員：議場 40席
(車いすスペース3台分)
：委員会室 7席

いずれも、開会予定時刻の15分前から先着順に入室できますが、定員を超える場合は抽選となりますのでご了承ください。

なお、平成16年第1回定例会は、次の日程で開催される予定です。議事の都合により日程が変更される場合もありますので、詳しくは市議会事務局までお問い合わせください。

電話 41-1551(内線1722)

* 第1回* 定例会の予定

日程	会議	場所	時間
2月23日(月)	議会運営委員会	委員会室	午後1時~
3月1日(月)	本会議(議案審議)	議場	午前10時~
3月2日(火)	民生企業委員会	委員会室	午前10時~
3月3日(水)	産業建設委員会	委員会室	午前10時~
3月4日(木)	総務文教委員会	委員会室	午前10時~
3月8日(月) ~15日(月)	予算審査特別委員会	議場	午前10時~
3月17日(水)	議会運営委員会	委員会室	午後1時~
3月22日(月)	本会議(一般質問)	議場	午前10時~
3月23日(火)	本会議(一般質問)	議場	午前10時~
3月24日(水)	本会議(議案審議)	議場	午前10時~

委員の選任について

12月8日の本会議で、小野林治三夫議員を民生企業常任委員会委員に、柏富久蔵議員を議会運営委員会委員に選任しました。



R100



PRINTED WITH SOY INK